

2026年7月1日  
株式会社紀伊國屋書店

『汝、星のごとく』に続き、文庫化に合わせて  
『星を編む』紀伊國屋書店グループ特装版を発売

10月9日(金)映画公開される本屋大賞受賞作『汝、星のごとく』のスピノフ作品集

株式会社紀伊國屋書店（代表取締役会長 高井 昌史）は、本屋大賞受賞作にして、10月9日(金)に映画公開となる、凧良ゆう『汝、星のごとく』（講談社文庫）に続き、続編となる『星を編む』（講談社）も、文庫化に際し、「紀伊國屋書店グループ特装版」を企画、2026年7月15日(水)より販売開始いたします。

旭屋書店、紀伊國屋書籍販売を含む紀伊國屋書店グループ国内全店（洋書専門店を除く）と紀伊國屋書店ウェブストアにて販売いたします。

講談社文庫『星を編む』に紀伊國屋書店グループ限定のフルサイズ帯を巻いた特装版で、カバー写真は、凧良ゆうさんご本人にお選びいただきました。

『星を編む』には『汝、星のごとく』の続編ともいえる一篇「波を渡る」が収録されておりますが、この物語を執筆時に凧良さんがイメージされていた「瀬戸内の海の情景」をコンセプトとしたカバーは、『汝、星のごとく』とのコントラストも美しい一冊へと仕上がりました。



講談社文庫『汝、星のごとく』  
紀伊國屋書店グループ特装版

講談社文庫『星を編む』  
紀伊國屋書店グループ特装版

また、紀伊國屋書店グループ限定特典として映画「汝、星のごとく」の劇中花火シーンを使用したポストカードを封入し、こちらにも凧良ゆうさんから、読者の皆様へ向けたメッセージを寄せていただきました。物語と併せて、お楽しみください。



講談社文庫『星を編む』 講談社文庫『星を編む』

紀伊國屋書店グループ特装版 通常版

■ 講談社文庫『星を編む』紀伊國屋書店グループ特装版 仕様

JAN : 4523215278256

発売日 : 2026年7月15日(水) ※一部地域により入荷日が異なります。

価格 : 本体 850 円 (税込 935 円)

詳細はこちら <https://store.kinokuniya.co.jp/event/1782193112/>

■ 取扱書店

紀伊國屋書店グループ 国内全店

[紀伊國屋書店](#) 72 店舗 (ただし洋書専門店を除く) およびウェブストア

[旭屋書店](#) 11 店舗

[紀伊國屋書籍販売](#) 20 店舗

※各店入荷数には限りがありますので、完売の場合はご容赦くださいませ。

著者の凧良ゆうさんより、  
文庫『星を編む』紀伊國屋書店グループ特装版へのコメント

生きていくこととは、波を渡り続けること。  
輝く星に見守られながら、  
暁海と北原先生は二人の物語を生きていきます。  
その果てにあるものを、愛と呼んでもいいのでしょうか。  
答えはあなたが見つけてください。

■ 『星を編む』 あらすじ

『汝、星のごとく』で語りきれなかった3つの物語

「春に翔ぶ」――瀬戸内の島で出会った權と暁海。

二人を支える教師・北原が秘めた過去。

彼が病院で話しかけられた教え子の菜々が抱えていた問題とは？

「星を編む」――才能という名の星を輝かせるために、魂を燃やす編集者たちの物語。

漫画原作者・作家となった權を担当した編集者二人が繋いだもの。

「波を渡る」――花火のように煌めく時間を経て、愛の果てにも暁海の人生は続いていく。

『汝、星のごとく』の先に描かれる、繋がる未来と新たな愛の形。

■ 著者プロフィール

凧良 ゆう（なぎら・ゆう）



京都市在住。2007年に初著書が刊行され本格的にデビュー。BLジャンルでの代表作に連続TVドラマ化や映画化された「美しい彼」シリーズなど多数。17年に『神さまのビオトープ』を刊行し高い支持を得る。19年に『流浪の月』と『わたしの美しい庭』を刊行。20年『流浪の月』で本屋大賞を受賞。同作は22年5月に実写映画が公開された。20年刊行の『滅びの前のシャングリラ』で2年連続本屋大賞ノミネート。22年刊行の『汝、星のごとく』は第168回直木賞候補、第44回吉川英治文学新人賞候補、2022王様のランチBOOK大賞、キノベス!2023第1位、第10回高校生直木賞などに選ばれ、翌年、自身2度目となる本屋大賞を受賞。同書は26年に実写映画化される。23年には『汝、星のごとく』の続編となる『星を編む』を発表。『多類婚姻譚』は著者2年半ぶりの文芸新刊となり、第175回直木賞にノミネートされた。